

# おしどりミニだより

今年も残すところ後ひと月となりました。今年度も皆様には大変お世話になり感謝申し上げます。あっという間の一年でしたがご利用者の楽しい会話や笑顔のあふれた一年でした。今後ご支援ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。



社会福祉法人 近江ちいろば会  
デイケアの家おしどり  
地域密着型デイサービス

2018年12月

**法人理念** 「人にしてもらいたいと思うことを人にもしなさい」

**おしどりテーマ** 「一人ひとりを大切に」



## 今年も作品展を開催いたしました。

ご利用して下さるおひとりお一人が、持っておられる能力を発揮した結果を、部屋の壁に展示することが出来ました。毎日、少しずつですが外からのお客様、ケアマネ様などが来てくださり、皆様のあふれる能力に驚きの声を聴かせて下さいました。ある日は、近隣の保育園から歩いて小さな子供たちが訪れて下さいました。老いも幼きも共にきらきらとした目でお互いの存在を喜び、作品の交流、音楽の交流をさせていただきました。



作品展をする目的は出来ることを「発見する」「見つける」「思い出す」「やってみる」を通して自分の力を見直す、完成を喜ぶ、周囲の方々と評価をし合う(褒めること)これらのことを通して生きる価値を見つけ楽しく生きる力を感じていただくことです。おしどりでは自立した生活をしていただくことを目指しています。生活の中で、「やりたい」「できる」などの気持ちを実際の活動に向けていただき、自然な形で体が動き頭が働くりハビリとなることを「生活リハビリ」と言い、毎日の生活に生かされています。

作品展は結果ですが、これらが出来上がるまでにはたくさんの動きをされています。今出来ることを共に考え実践していく中で新たな希望や生きがい生まれ、明日も頑張ろうという気持ちになり、歳を重ねても自分には役割があることを感じて、自己肯定感が生まれ明日を生きる力になって下さっている事を日々感じています。



今月も、毎日ウォーキングを楽しみました。いつもの道は紅葉や色づいたみかんに変化し歩く私たちの目を楽しませてくれています。



## 生活リハビリ

生活リハビリは自立・自律支援を目的としています。デイサービスで、今出来ることを見つけて経験し、自宅に帰っても同じようにできることが自立・自律支援だと考え日々取り組んでいます。おしどりではこの生活リハビリに夢や希望を見出し「生きる」力を持っていただきたいと云う目標を持っています。



塗り絵は色を工夫したり、重ねることで様々な表情が出ます。同じ絵でも出来上がりが様々でその方らしさが出てお互いを褒め合う言葉になり脳も心もイキイキしてきます。



頭と体を同時に動かすことで脳が活性化します。楽しくコグニサイズに取り組んでいます。



畑の冬野菜も皆さんのお世話ですくすく成長しています。ここではこんなに体が動きます



ハーモニカを吹き始められると自然と歌が聞こえてきます。

年末年始のお知らせ

年末は12月29日(土)まで営業

年始は1月4日(金)から営業いたします。

今年もお世話になりました。良いお年をお迎えください